

# 令和9年度香川県公立学校教員採用選考試験実施要項を 定めましたのでお知らせします。

このことについて、昨年11月に策定した「令和9年度香川県公立学校教員採用選考試験大綱」に基づき、出願方法並びに第1次及び第2次の各選考試験の実施方法等について、別添のとおり定めました。今回の実施要項の要点は下記のとおりです。

## 記

### 1 試験を実施する校種等

主に勤務する学校	教科・科目等	令和9年度採用予定数	令和8年度採用者数※1
市町立小学校		237名程度	221名
市町立中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語		
県立高等学校 (特別支援学校高等部を含む) 高松市立高等学校	国語、日本史、地理、公民、数学、物理、化学、生物、保健体育、音楽、美術、英語、家庭、商業、農業、電気、建築、工業化学、インテリア、土木(工・農)、水産(航海・機関)、水産(食品・栽培)、看護、理療	79名程度	76名
県立特別支援学校(小学部)			
県立特別支援学校(中学部)	市町立中学校と同じ		
県立特別支援学校(高等部)	県立高等学校と同じ		
市町立小学校・中学校	養護教諭	9名程度	8名
県立高等学校・特別支援学校			
市町立小学校・中学校	栄養教諭	2名程度	1名

※1 採用者数には令和7年9月12日の合格発表後の追加合格等を含む。

### 2 募集教科・科目等の昨年度からの変更点

#### (1) 市町立学校(小学校、中学校)

募集を新たに行う教科等           なし  
募集しない教科等               なし

#### (2) 県立学校(高等学校、特別支援学校)、高松市立高等学校

募集を新たに行う教科等           **地理、物理、商業、工業化学、看護、理療**  
募集しない教科等               **世界史、書道、情報、機械**

### 3 主な変更点

#### (1) 第1次選考試験(筆記試験等)を大阪会場においても実施

第1次選考試験における筆記試験等(7月19日実施)について、小学校専願者を対象にして、香川会場に加えて大阪会場においても受験を可能とする。

#### (2) 一般選考の受験可能年齢の引き上げ

一般選考の受験可能年齢を特別選考I～Vに合わせて、昭和40年4月2日以後に生まれた者に引き上げる。

#### (3) 「特別選考I⑤」の講師等の勤務実績の見直し

本県の国公立の小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の講師等として通算24か月以上の勤務実績がある者としていたところを、通算24か月以上から通算13か月以上に緩和する。

#### (4) 教職大学院生を対象とした「特別選考I⑧」を拡充

高等学校又は特別支援学校の教諭を志願する者のうち、国内の教職大学院を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者を対象に、第1次選考における総合教養を免除する。

4 令和8年度選考試験の出願者数と第2次選考試験合格者数

校種等		出願者数	受験者数[A]	2次合格者数[B] ※4	倍率[A/B]
小学校 ※1		343	311	130	2.4
中学校 ※1		308	269	102	2.6
高等学校 ※2		296	252	51	4.9
特別支援学校(小学部)		35	33	26	2.3
特別支援学校(中学部)		11	10		
特別支援学校(高等部)		17	17		
特別支援学校(自立活動)					
養護教諭 ※3	小・中学校	82	77	6	12.8
	高等学校・ 特別支援学校	79	75	2	37.5
栄養教諭		23	20	1	20.0
計		1,194	1,064	318	3.3

※1：「小学校」と「中学校」は併願を含む。

秋募集（出願者数28、受験者数27、合格者数14、倍率1.9倍）は含まない。

※2：高松市立高等学校への採用3を含む。

※3：「養護教諭 小学校・中学校」と「養護教諭 高等学校・特別支援学校」は併願を含む。

※4：合格者数は合格者発表時（令和7年9月12日時点）のものである。